

チャレンジフェスティバル開催

目指せ最高記録

2024年度に29回目を迎える「チャレンジフェスティバル」。片足立ちや片足縄跳びなどの体力系や、けん玉や輪投げなどの技術系、記憶力を試す頭脳系など様々なジャンルの種目のほか、幼児コーナーもあり、大人も子どもも夢中になって楽しめます。(種目は、変更になる場合があります) 友達や家族みんなと一緒に体と頭を使い最高記録を目指してチャレンジしよう!

開催概要

第29回チャレンジフェスティバル

主催：戸塚区青少年指導員協議会 共催：戸塚区子ども会連絡協議会
後援：戸塚区

日時：2024年5月19日(日) 9時00分から13時00分(予定)

場所：戸塚スポーツセンター(戸塚区上倉田町477)

- ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。●上履きをご持参ください。

(参考)2023年度開催種目

幅跳び	記憶力
数字かき	お手玉
片足立ち	コマまわし
大声出し	スリッパとぼし
握力	小丸太切り
片足縄跳び	ドリブル
ジャンプ	グラウンドダーツ
はねつき	紙ヒコーキランディング
輪投げ	幼児コーナー
けん玉	スピード豆つし

開催場所が変わります!



開催時間などの詳細は随時戸塚区ウェブサイトにて公開します!



例年の様子



2023年度 下半期行事	9月30日(土) ■第33回戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚小学校) 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの合同発表会	11月3日(金・祝) ■第47回戸塚ふれあい区民まつり(東戸塚小学校) 工作教室や模擬店を出店	11月12日(日) ■神奈川県青少年指導員大会(松田町生涯学習センター)	12月2日(土) ■青少年防災対応力強化研修(横浜市消防訓練センター) 区内中高生の防災対応力強化を目的に、心肺蘇生等を実習	12月10日(日)~12月15日(金) ■12/10 児童文化作品展(戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース大) 子どもたちが作った作品を紹介展示 ■12/10~15 児童文化作品展及び青少年指導員活動紹介パネル展(戸塚区総合庁舎3階 区民広間)
	1月13日(土) ■第34回戸塚っ子いきいきアートフェスティバル(戸塚小学校) 区内小中高生による合唱・吹奏楽・ダンスなどの合同発表会	1月13日(土)~1月14日(日) ■第17回戸塚っ子いきいきアートフェスティバル作品展(戸塚区総合庁舎3階 多目的スペース他)	1月20日(土) ■かながわ青少年みらいフォーラム(海老名市文化会館 大ホール)	3月10日(日) ■横浜市青少年指導員大会(関内ホール)	
2024年度 上半期行事 (予定)	5月19日(日) ■第29回チャレンジフェスティバル(戸塚スポーツセンター) 各種目の競技にチャレンジ!出るか新記録!!	6月9日(日) ■戸塚区青少年指導員全体研修 ■戸塚区青少年指導員新人研修(戸塚区役所) 青少年指導員を対象にスキルアップを図る研修	7月下旬頃 ■全市一斉統一行動パトロール 青少年指導員が繁華街、公園などを中心に巡回夜間パトロールを実施	7~8月 ■社会環境実態調査(インターネットカフェ・まんが喫茶、古書店、ゲームソフト取扱店などの店舗調査) 青少年保護育成条例の遵守状況調査として、有害図書の販売や酒類、たばこなどの販売状況を確認	9月 ■令和6年度横浜市青少年指導員研修会

実施内容については変更する場合があります。

編集発行 ● 戸塚区青少年指導員協議会広報部 / 印刷 ● (株)佐藤印刷所 ☎ 045-231-2434

お問合せ・ご意見は 戸塚区地域振興課 ☎ 045-866-8415 to-chishin@city.yokohama.jp

集まれ! 戸塚区青少年指導員(青指) だよ!



戸塚区青少年指導員協議会は 戸塚区青指 検索



目次

- P.1...いじめの構造 / P.2・3...戸塚区内の各地区紹介!
- P.4...第29回チャレンジフェスティバル開催 / 2023年度 下期行事・2024年度 上期行事予定

子育てワンポイント!

No.27

いじめの構造

古今東西、いじめや嫌がらせ(ハラスメント)は残念ながら日常から消し去ることのできない現象の一つです。戦争も見方によってはいじめの一種とも言えるかも知れません。

親としては「自分の子がいじめられたらどうしよう」だけでなく「自分の子が誰かをいじめていたらどうしよう」と不安を感じることもあるのではないのでしょうか。

どうしていじめが起こるのか、その構造を三つの立場から考えてみましょう。

【いじめる側の子ども】

いじめる子どもが、いじめの対象にするのは「身体的または能力的に自分より下に見えて(事実は分かりませんが)、我慢強く音を上げないタイプ」が多いようです。返り討ちにあっては困りますし、すぐに助けを呼ばれてもバテしてしまいます。からかったり、ちょっとした嫌がらせをしたりして相手や周りがどのように反応するかを観察し、いじめ甲斐のある者をターゲットにします。

その目的の多くはストレスの発散です。実はいじめる側も他の誰か(親や先生、大人や上級生など)から虐げられていて、そのストレスをうまく発散できない、受け止めてもらえる相手がいない環境にあることが多いのです。加害者も被害者、いじめの連鎖です。「打ち明ける」勇気を子どもに持たせましょう。

【いじめられる側の子ども】

前述したように、いじめられるタイプは決して弱くなく、むしろ「我慢強い」のです。なぜ助けを求めないのか。それは、親や周りに「心配をかけたくない」「弱いと思われたくない」「相手が飽きるまで待とう」との思いが強いからでしょう。また、いじめが分かっているはずの同級生や仲間が、何も行動しないどころか同調したり一緒に楽しんだりしているような態度に、失望や落胆もあるのかも知れません。環境

や状況が変わるまでひたすら耐える力が弱点になっていることを自覚しなければ、心の病に陥ってしまいかねません。「嫌なことは嫌と言う」勇気を子どもに持たせることが必要です。

【周りの子どもたち】

いじめの構造の役割分担は、一見ボケとツッコミ、いじりキャラといじられキャラとも見ることができます。それゆえに、いじめなのかふざけて遊んでいるのか判断が付きづらいケースもあります。そしてそれこそが、発見や報告を遅らせることにつながります。また、明らかにいじめと思ってターゲットが自分に向くことを恐れ言えないことも多いでしょう。それは「傍観者」というグループに自分の身を置くことが一番安全だからです。一人が無理なら複数で「声を上げる」勇気を子どもに持たせるようにしてください。

いじめの発見には「いじめられる側」からのSOSサインが重要です。目的を持った本格的ないじめは小学校の高学年から始まることが多いですが、その言葉以外のサインは「食欲・睡眠」などの生活態度の変化に現れます。保護者としては「何かあったの?」と「聴く姿勢」が大切です。

しかし、最終的に最も重要になるのは「周りの子どもたち」からの情報提供です。いじめかふざけ遊びかも含め「自分がされて嫌なことは嫌だろう」、もう一歩進んで「自分がされて平気な事でも嫌かも知れない」と、「傍観者」から抜け出して「大丈夫か?」と相手の気持ちを推し量る思いやりを持つことが何よりも大切です。

だからこそ、まずは保護者である大人たちが保身からの「傍観者」ではなく、勇気を出して意思表示をする姿を子どもたちに見せましょう。



※これまでの子育てワンポイントは右のところから読むことができます。 戸塚区 青指だよ! 検索
https://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/kurashi/kosodate_kyoiku/ikusei/seishi/seishidayori2.html



MAP 1

踊場地区



踊場地区は戸塚区内の南西部に位置し、13の自治会町内会で構成されており、会員は約5,600世帯に及びます。坂道の多い地域ですがその分高台も多いため、絶好の富士山ビュースポットがいくつか存在します。多少の商店・商業施設はありますが、ほとんどは住宅となっています。

主なイベント

流しそうめん大会 8月

踊場文化まつり 11月



踊場町内会館で行われ、「ダーツ」、「輪投げ」などで遊べるほか、「スイカ割り」も行います。



沢沢小学校で行われ、白バイ等の乗車体験、健康チェック、グランドゴルフのほか、焼きそばやフランクフルトなどの販売もあります。

MAP 2

汲沢地区

戸塚区の南部に位置し、緑豊かな汲沢地区は、汲沢町の大部分を占めています。6つの自治会町内会からなり、うち3

つが集合住宅の自治会です。縄文時代の遺跡や出土品が多く発掘されたことや、これまで汲沢地区の生活を見守ってきた「汲沢七社」など、「歴史に支えられてきた地」と言えます。

主なイベント

七夕まつり 7月

夏休み工作教室 8月

さつま芋掘り体験会 9月

汲沢地域ケアプラザで開催しました。大きな竹(2本)と子ども参加者持ち帰り用の小さな竹に、いろいろな「願い事を書いた短冊」や「飾り物」をつけて七夕飾りを作ります。

毎年20名前後の小学生が夏休みの工作作りとして参加してくれます。今年度は、「割りばし鉄砲」を作りました。

裸足になりながら一生懸命さつま芋を掘って、お土産として収穫したさつま芋を何本も持って、うれしそうに帰って行きます。

おすすめスポット



●まさかりが淵



●宝寿院のしだれ桜



MAP 3

下倉田地区

下倉田地区は、古くは鎌倉郡豊田村と呼ばれており、今でも古都鎌倉からの街道の名残や旧跡が見受けられます。閑静な住宅地が広がると共に商業施設も充実して、とても暮らしやすい地区となっています。下倉田の青指は、連合町内会の活動を支援しています。

主なイベント

春のウォーキング 4月

新年度のメンバー親睦をかねて、散歩をしながら近隣地区を確認します。普段は気にも止めない新発見があったりします。



●柏尾川沿いの桜並木

スポーツレクリエーション大会 10月

コロナで中断する以前は町内会対抗の大運動会でした。昨年より大会は再開しましたが、「集団」にならないようなペタンク、ラダーゲッター、ストラックアウトなど6種目の競技を楽しんでもらう大会となりました。



ミニ門松作り 12月

1年を締めくくるイベントです。下駄箱を飾るサイズのミニ門松ですが、力作が揃います。



●わら編みも習います



●作品のお披露目

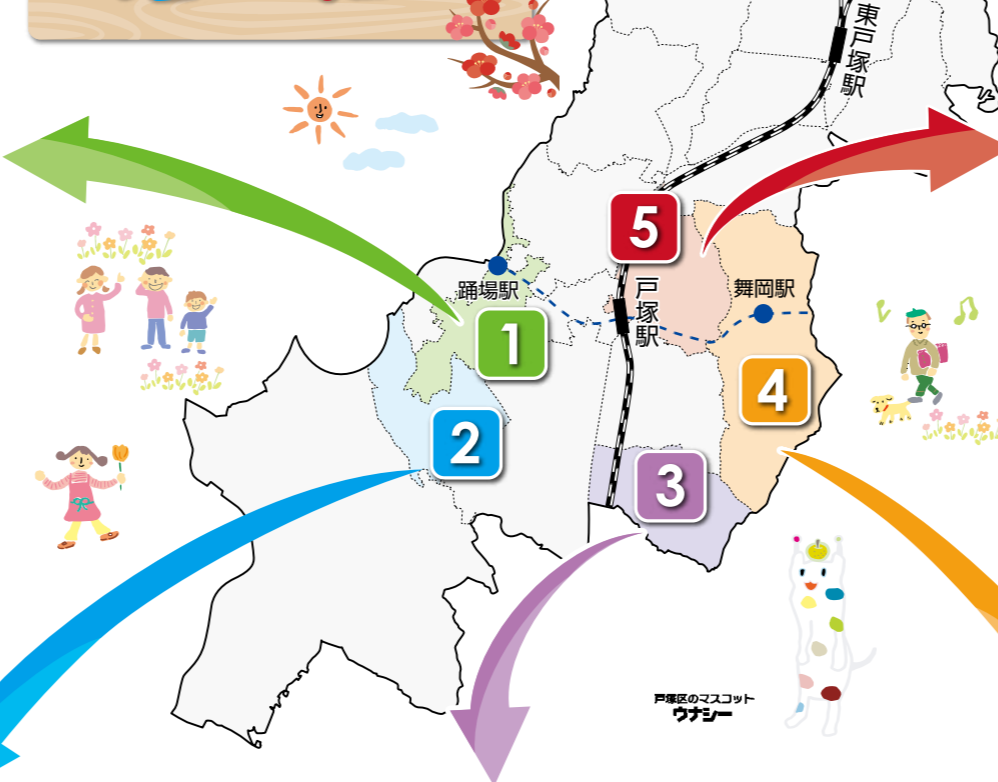
おすすめスポット



●南谷戸の大わらじ

第4弾!

戸塚区内の各地区紹介!



MAP 5

吉田矢部地区

吉田矢部地区は、主に吉田町と矢部町の10の自治会町内会、約3,400世帯で構成されています。

2017年5月に戸塚第三地区から分離独立した、戸塚で一番若い地区です。柏尾川沿い両岸に位置しており、戸塚駅が近いためにマンション群が多数を占め、住民構成は現役世代と子どもが多くを占めています。春夏秋冬とも風光明媚で、八幡山より富士山と戸塚の街を望め、春は桜が一带に咲きそろいます。

主なイベント

ドッジボール大会 6月



低高学年に分かれた地区対抗戦です。お母さんも必死の応援です。

ソフトバレー大会 7月



中学生以上が対象、地区対抗の4人制バレーボールです。

7月 11月

健民祭 10月



年一回10月に行われる、町内対抗の運動会です。今年度は吉田元町地区が優勝しました。

クリスマスリース作り 12月



12月に行われる文化教室です。出来上がった作品は区役所に展示されます。

おすすめスポット



●八幡山近辺からの富士山



●八幡山の桜

MAP 4

舞岡地区

舞岡地区は、中央を舞岡公園内にある湧水を源流とする舞岡川が流れ、下流で柏尾川に注いでいます。緑の多い雑木林やたんぼなど谷戸の原形がそのまま残されていて、豊かな自然が息づいています。

主なイベント

秋の収穫体験 10月



おすすめスポット



●舞岡公園

舞岡は様々な野菜や果物の収穫ができる地域です。今年度は秋の収穫体験として、さつま芋掘りを、今までで最大の参加者を迎えて開催しました。青少年指導員では、地域の特性を活かした活動を行っています。